

## 平成17年度協働事業提案 公開調整記録

### No. 6 カラオケとふれあいの場「ミニディサロン」

と き 平成17年6月20日(月) 10:00~11:30

ところ 大和市役所会議室棟202会議室

参加者

- ・提案者：村上さん
- ・関係課：高齢者福祉課（霜鳥、和島）、障害福祉課（熱田）
- ・協働推進会議委員：池本委員、宇津木委員、筑地委員
- ・事務局：市民活動課（小山、鈴木）

---

#### 【提案者の想い・調整の主な内容】

##### 提案者

- ・人が集まって、わいわいがやがやとできる場を作りたい。
- ・現在の活動では、視覚障害者、カラオケ好きの高齢者が来ている。
- ・まず、自分が提供できる場を提供し、徐々に活動の場を広げていきたい。
- ・今の状況では、カラオケばかりになってしまっており、単純に話しに来た人にとっては居辛い。カラオケに特化せず、わいわいがやがやとした場を作っていきたい。
- ・この事業は、場を提供するだけ。そこで何が出来るかは、そこを利用する人たちが自分たちで考える。利用者が自主的にサービスを決めていくことを考えている。
- ・他の提案者で、介護予防に関する取組みがあったが、こういう事業と一緒にやることも可能ではないかと感じた。
- ・現在取り組んでいることを成功させて、実績を作り、活動を広げていきたい。飲食店組合や商工会議所を通じて仲間を募っていく方法もある。そのためには、実績があると説得しやすい。
- ・市に特に費用負担を求めてはいない。

##### 高齢者福祉課

- ・場を利用する方が、自分たちでその場を企画・運営していくという考え方はよいと考える。ただ、具体的な事業内容が明確になっていない。
- ・単なる事業の紹介というだけでなく、提案者の事業の中で、常時は無理であるが必要に応じて、保健師や職員がその場へ出向いて介護予防のための活動をやらせていた

だくことも可能かと思う。これは、活動の頻度にもよる。

- ・介護予防についての市の具体的な取組みについては、介護保険法成立後、省令が作成され、国の方針が明確になってくる夏以降に決まってくる。

#### 障害者福祉課

- ・自助・共助というところから、公助へという点で、とてもすばらしい考えであると思う。もう少し仲間を集めて取り組んでみてはどうか。
- ・協働事業についての考え方にもよるが、まず始めに公共施設でやって、実績を作ってからスナック等の場所を活用していくことはいかがか。
- ・障害には、身体、知的、精神障害の3つがある。身体、知的障害については、活動をする場が市内にもある。一方、精神障害者については、行き場所が少ない。市内各駅にこのような場所ができれば、有効なスペースとなると考える。
- ・スナックという場で社会貢献をしているというところを、行政としてどのように捉えていくのかだが、これについては、市民活動課はどう考えているか。また、協働推進会議は、どのように考えているのか。
- ・多様な価値観を持たれた方がいるなかで、多様なサービスを受け入れられる活動が地域に多くあることは、とてもよいことであると思う。

#### 協働推進会議委員

- ・カラオケに特化しないとすると、各公共施設で行うことも可能なのではないか。大人の居場所作りという視点で考えることができる。
- ・カラオケはポータブルのもので不要なものを、広報などで呼びかけたらどうか。
- ・日常では、私的領域の場であっても、一時的に公共の場になるところについては、市としても認めていくことはできるのではないか。
- ・この提案の面白いところは、「スナック」であるということ。スナックというところに生涯を通じていかない人もいるし、行かれなくなった人もいる。こういう機会を通じてスナックという場に集う“わくわく感”がある。
- ・コミュニケーションが少なくなっている現状では、顔を合わせる機会となるこの提案はすばらしい。
- ・協働事業は、ある意味社会的実験である。飲食業組合にも社会的実験であることを提示して提案してみたらどうか。
- ・事業者として、社会貢献活動をしているならば、これについて広報していくことは問題ないと思う。

#### 事務局（市民活動課）

- ・市民活動推進条例の中での「事業者」の考え方は、課題となっている。

**【確認事項】**

- ・ 提案内容については、カラオケにこだわらず、わいわいがやがやとした場を作ることが目的。
- ・ 介護予防という観点からも、総論としては市も賛成している。
- ・ 担当委員は、7月12日（火）の全体会において、「事業者」の位置付けについての意見をまとめるよう努める。これを、公開検討会において報告する。
- ・ 関係課は、協働推進会議として「事業者」をどのように捉えているかの考えを受けて、意見を述べることとする。
- ・ 調整会議は、今回で終わりとする。

**【記録者：市民活動課 鈴木】**